

令和6年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	22	学校名	西和清陵高等学校
----	----	-----	----------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	(1) 書道体験教室の運営（わんぱうで遊ぼう） (2) 地元自治会との清掃活動
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	(1) 生徒会を中心に書道体験教室を開催し、小学生やその保護者との交流活動を実施する。教室の運営を通して参加生徒のコミュニケーション能力や自己有用感を高めることを目標とする。 (2) 生徒会が全校生徒にボランティアを募る。地域の清掃活動への関心を高め、地域の方々との協働によって自己有用感を高める。
連携・協働相手	(1) 三郷町教育委員会、三郷小学校、三郷北小学校 (2) 地元自治会、三郷町役場
地域と共有している目標・課題等	(1) 地域社会と本校生徒とのつながりを創出する。 (2) 地域の環境保全
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
(1) 三郷町に住む親子と本校生徒が直接関わることで、生徒たちの社会人基礎力の育成につなげるとともに、参加者がわんぱうを使用して文字に色付けを行い、自分だけの作品作成を支援した。 (2) 学校周辺地域の清掃活動を通して関心を高めるとともに、地域の方とのコミュニケーションを深めた。	

2. 事業の成果と課題

(1) 書道体験教室を開催するにあたって、当日は生徒会が受付係を担い、書道部員の準備をおこなった。実際に体験教室が始まると、書道部員や生徒会役員が小学生たちの様子を観察し、上手くできていないとアドバイスをするなど、臨機応変にコミュニケーションを取ろうとする姿が見られた。そのような行動は生徒の自己有用感を高める結果となり、大変充実したものとなった。今後も地域の子もたちと協働できるようなイベントを生徒主体で考えていきたい。
(2) 毎年、部活動が中心となって参加している大和川クリーンキャンペーンであったが、今年度も生徒会から各部活動や生徒にボランティアの募集をおこなった。その結果、多くの生徒が集まり、役場や地域の方々との協働しながら美化活動に取り組むことができた。

(1)



(2)

